



2022年1月24日

各位

会社名 昭和産業株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 新妻 一彦
(コード番号2004 東証第1部)
問合せ先 総務部長 高橋 秀典
(TEL: 03-3257-2182)

通期連結業績予想および配当予想の修正 ならびに通期個別業績予想に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表しました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想および配当予想について、本日開催の取締役会において下記の通り修正することを決議しましたのでお知らせいたします。また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期業績予想数値の修正について

(1) 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	280,000	7,900	9,000	6,000	180.60
今回修正予想 (B)	287,500	5,200	6,200	4,000	120.40
増減額 (B-A)	7,500	△2,700	△2,800	△2,000	
増減率 (%)	2.7	△34.2	△31.1	△33.3	
(参考) 前連結会計年度実績 (2021年3月期)	255,997	7,594	9,213	10,115	319.67

(注) 当社は、第1四半期において転換社債型新株予約権に係る新株予約権の権利行使により発行済株式数が増加しております。2022年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、発行済株式数の増加の影響を考慮しております。

(注) 前連結会計年度実績 (2021年3月期) については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用前の金額になっております。

(2) 通期個別業績予想数値と前事業年度実績との比較 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績 (A)	157,392	6,599	6,906	4,973	157.16
今回発表予想 (B)	178,700	2,500	3,500	2,600	78.25
増減額 (B - A)	21,308	△4,099	△3,406	△2,373	
増減率 (%)	13.5	△62.1	△49.3	△47.7	

(注) 前事業年度実績 (2021年3月期) については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号) 等適用前の金額になっております。

(3) 業績予想の修正の理由

通期の業績予想につきましては、世界的に旺盛な穀物需要による需給の逼迫により、依然として原料穀物相場が高値で推移し続けていることや為替相場の円安ドル高進行による輸入コストの上昇、菜種原料の油分低下による歩留悪化など、厳しい状況が続くと予想しております。引き続き原料コストに見合った販売価格の改定を最優先に取り組むとともに、拡販とコストダウンを進めておりますが、急激なコスト上昇を吸収することは難しい状況となっており、2022年3月期の業績予想を上記の通り修正いたします。

2. 2022年3月期配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回発表予想	30円00銭	35円00銭	65円00銭
今回修正予想		30円00銭	60円00銭
当期実績	30円00銭		
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	30円00銭	35円00銭	65円00銭

(2) 配当予想の修正の理由

当社は、将来の企業価値の源泉となる成長投資および設備投資とともに、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識をしており、長期的に安定した配当の継続を目指しつつ、経営基盤の安定を図ることを基本方針としております。

しかしながら、通期連結業績予想を下方修正したこと及び財務状況を勘案し、配当予想を1株当たり5円減額し、期末配当予想を1株当たり30円、年間配当予想を1株当たり60円に修正いたします。

※上記の業績予想および配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績および配当は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上